

## スケジュール（案）について

## 1 経過

スケジュールに関し、昨年度の本委員会で説明、議論等を行った内容は、以下のとおり。

- (1) 平成29年11月の第1回ごみ減量化・資源化推進検討委員会で平成29年度から30年度のスケジュールを説明
- (2) 平成29年度は委員会を4回開催し、平成30年度は4回の開催を予定
- (3) 平成31年度以降は、スケジュール（案）では継続して開催としていた
- (4) 平成29年度中の委員会で、中長期的なテーマは「環境教育を活用した生ごみの減量化・資源化」とした

## 2 答申の時期（案）等

答申の時期を検討するに当たり、答申から施策の実施までの手順等を踏まえ、以下のとおり検討を行った。

- (1) 答申から施策の実施までの手順
  - ア 本委員会から市に対し答申
  - イ 答申の内容を実施するための具体的な施策を整理し、市が予算計上を行う。
  - ウ 予算を執行し、施策を実施

## (2) 答申の時期（案）

施策を実施する時期を検討するに当たり、1つの目安となるのが新たなごみ処理施設の稼働の時期（平成34年度）である。例えば、平成33年度に予算を計上して、当該年度に施策を実施し、施策実施の翌年度にごみ処理施設の稼働を迎えるというスケジュールが考えられる。そのような想定でスケジュールを検討した場合、具体的には以下のスケジュールが考えられる。

- ア 平成30～31年度 審議
- イ 平成31年度末 答申
- ウ 平成32年度 具体的な施策を整理し、予算計上
- エ 平成33年度 予算を執行し、施策を実施
- オ 平成34年度 ごみ処理施設の稼働

### 3 答申までのスケジュール（案）

平成30年度は委員会を4回の開催（視察を含む）を予定しており、平成31年度も4回の開催（答申を含む）を想定した場合、以下のスケジュール（案）が考えられる。

答申までのスケジュール（案）

開催時期等			概要	備考
平成30年度	第1回	平成30年 5月	審議	
	第2回	平成30年 8月	審議	
	第3回	平成30年11月	視察	
	第4回	平成31年 2月	審議	
平成31年度	第1回	平成31年 5月	審議	※資源拠点回収施設の視察（予定）を含む
	第2回	平成31年 8月	審議	
	第3回	平成31年11月	審議	
		平成32年 2月	答申	

※答申までの開催概要：審議6回、視察1回、計7回（答申を除く）

※審議の進捗状況によっては、開催回数を増やす可能性がある。